

IBM Watson Candidate Assistant

本「サービス記述書」は「クラウド・サービス」について規定するものです。適用できる注文関連文書には、お客様の発注に関する価格設定および追加的な詳細情報が記載されています。

1. クラウド・サービス

1.1 オファリング

お客様は、利用可能な以下のオファリングから選択することができます。

1.1.1 IBM Watson Candidate Assistant

IBM Watson Candidate Assistant は「クラウド SaaS」オファリングとして提供されるオンライン・ツールで、企業が会話型のユーザー・インターフェースを介した魅力的な候補者体験およびそれぞれの履歴書に基づいた職種に関する推奨事項を提供できるよう設計されています。IBM Watson Candidate Assistant の一部として、IBM は個々の求職者に対して、ユーザー・エクスペリエンスに関するフィードバックをリクエストします。IBM Watson Candidate Assistant は現在、基本オファリングの一部である以下の機能を提供しています。

- **職種に関する推奨事項**

IBM Watson Candidate Assistant は、求職者が入力した履歴書を分析して、その求職者のスキル、学歴、職歴に適した職種を推奨します。

- **Watson との会話**

IBM Watson Candidate Assistant は会話型インターフェースを提供します。求職者はそこで Watson とチャットを行い、会社について質問し、Watson とのチャットにより職種を検索することができます。

IBM Watson Candidate Assistant ソリューションは、4 週間 (予定) の期限内で実装されるように設計されています。割り当てられた期限内にこうした実装サービスを完了することは、お客様の管理職および要員の全面的な関与と参加に依存しています。お客様は、タイムリーに必要な情報を提供するものとします。IBM のパフォーマンスは、お客様の時宜を得た情報および意思決定に基づくため、遅延は追加費用の発生、および、こうしたサービスの完了の遅延、またはそのいずれかにつながる可能性があります。

IBM は以下を行うものとします。

- a. 「クラウド・サービス」をセットアップします。
- b. データ検証を実施して、お客様にエラーを伝達します。
- c. 職種のマッチングを実行するための標準の IBM 環境セットアップ、論理、およびアルゴリズム、ならびに会話型の体験を提供します。
- d. お客様と一緒にユーザーのフィードバックや対話をレビューして、フィードバックと確認をもらいます。これは、提供されたデータでコグニティブ・モデルをテストするのに合わせて複数回発生する場合があります。
- e. IBM の外部データ、およびお客様のデータ / 本サービス記述書に記載されているフィーチャーを可能にするために提供されている「コンテンツ」を使用して、IBM が指定する設計に従って、コグニティブ・モデルを構築します。
- f. 上記の「職種のマッチング」および「会話」の機能に関して IBM Watson Candidate Assistant ソリューションを展開します。
- g. 「クラウド・サービス」のレビューの微調整に加え、その使用率からの統計を伝える週次のインタラクション・レポートを提供します。

お客様は以下を行うものとします。

- a. 求人データを提供して、csv ファイル形式で職種分析を実施し、サブスクリプションの期間にわたり、職種データの日次更新を送信します。
- b. 職種カテゴリーの内容に関する詳細を提供します (該当する場合)。これには、役職、説明、オプションの外部リンク、およびビデオのリスト (URL、タイトル、それぞれの説明) が含まれます。
- c. 事前に定義された 50 のトピックのサブセットまたは完全なリストを作成するために、内容に関する回答を提供します。
- d. 「クラウド・サービス」の使用のためにお客様から許可されたエンド・ユーザーおよび各求職者の同意を集めます。
- e. 提供される本「クラウド・サービス記述書」に規定されているサービスのために共有される、お客様の職種データに対する必要な権利および同意を維持します。
- f. 初期ユーザー・エクスペリエンスのために事前定義されたテーマのセットから選択します。
- g. 求職者に対して「クラウド・サービス」のプロモーションを行います。
- h. IBM データ検証中に見つかったエラーを修正するために相応の努力を払います。
- i. 体験全体についてユーザーからフィードバックを得るフィードバックの仕組みを提供したり、ユーザーからの応募を転送します (オプション)。

1.2 オプション・サービス

1.2.1 IBM Watson Candidate Assistant Brand Services Collection

IBM は、以下を含む応募者への応答を 5 つ作成します。「クラウド・サービス」内で応募者を構成するために使用されるアニメーション・ビデオが 1 つ、および画像が 4 つ。

1.2.2 IBM Watson Candidate Assistant Brand Services Copywriting

IBM は応募者への回答文書を 1 つ作成します。

1.2.3 IBM Watson Candidate Assistant Brand Services Graphic

IBM は応募者への回答画像を 1 つ作成します。

1.2.4 IBM Watson Candidate Assistant Brand Services Video

IBM は応募者への回答アニメーション・ビデオを 1 つ作成します。

2. データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート

IBM のデータ処理補足契約書 (<http://ibm.com/dpa> に公開。「DPA」) のほか、以下のリンクの「データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート」(データ・シートまたは「DPA 別表」) にも、「クラウド・サービス」およびそのオプション (処理対象の「コンテンツ」の種類、対象となる処理活動、データ保護機能、および「コンテンツ」の保存および返却についての仕様に関連) に関する追加的なデータ保護情報が記載されています。EU 一般データ保護規則 (EU/2016/679) (GDPR) が「コンテンツ」に含まれる個人データに適用される場合に、その適用範囲に限り、DPA が適用されます。

<https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=1A6F12107D4D11E7A1A213628837956C>

3. サービス・レベルおよびテクニカル・サポート

3.1 サービス・レベル・アグリーメント

IBM は、以下の可用性のサービス・レベル・アグリーメント (以下「SLA」といいます。) をお客様に提供します。IBM は、下表のとおり、「クラウド・サービス」の累積的な可用性に基づき、適用しうる最大の補償を適用します。「可用性」は、契約月における分単位の総時間数から、契約月における「サービス・ダウン」の分単位の総時間数を差し引き、それを契約月における分単位の総時間数で除することにより算出され、結果はパーセントで表します。「サービス・ダウン」の定義、請求のプロセス、サー

ビスの可用性の問題に関して IBM に連絡する方法については、IBM の「クラウド・サービス」のサポート・ハンドブック (https://www.ibm.com/software/support/saas_support_overview.html) に掲載されています。

可用性	クレジット (月額サブスクリプション料金のパーセント*)
99.9% 未満	2%
99.0% 未満	5%
95.0% 未満	10%

*サブスクリプション料金は、請求対象月に関して約定した料金です。

3.2 テクニカル・サポート

「クラウド・サービス」のテクニカル・サポート (サポート窓口の連絡先情報、重大度レベル、サポート利用可能時間、応答時間、その他のサポート情報およびサポート・プロセスなど) を参照するには、IBM サポート・ガイド (<https://www.ibm.com/support/home/pages/support-guide/>) の「クラウド・サービス」を選択します。

4. 料金

4.1 課金単位

「クラウド・サービス」の課金単位は、「取引文書」に記載されます。

以下の課金単位が本「クラウド・サービス」に適用されます。

- 「従業員」とは、「クラウド・サービス」へのアクセスが与えられているか否かを問わず、お客様の「エンタープライズ」で雇用されている、またはお客様の「エンタープライズ」から支払いを受けている、もしくはお客様の「エンタープライズ」の代理を務める特定の個人です。

5. 追加条件

2019年1月1日より前に締結されるクラウド・サービス契約書(または同等のクラウド基本契約)については、<https://www.ibm.com/acs> に掲載されている条件を適用します。

5.1 言語およびアクセシビリティ

IBM は別途通知があるまで、これらの機能を英語でのみ提供します。お客様は、この「クラウド・サービス」については IBM のアクセシビリティ・テストがまだ完了しておらず、そのため、この「クラウド・サービス」にはアクセスできないことを了承するものとします。

6. オーバーライド条件

6.1 データの利用

両当事者間で締結された「クラウド・サービス」基本条件の「コンテンツおよびデータ保護」項にいかなる矛盾する規定があっても、以下の条件が優先します。IBM は、個人を特定する情報を削除し、追加情報を用いなければいかなる個人情報も特定の個人に結びつけることができないようにしたうえで、「コンテンツ」、および「クラウド・サービス」のお客様による使用に由来するその他の情報を使用できます。IBM は、研究、テスト、およびオファリング開発の目的でのみ、かかる「コンテンツ」およびその他の情報を使用します。